

入院の ご案内

美しく健やかな
暮らしを社会に



当院では、職員全員が理念を理解し、患者様が外来診察や入院治療を安心して受けていただけるよう努めてまいります。

患者さんの権利

- ◆国籍、人種、信条、年齢、性別、社会的身分、経済的状态を問わず誰でも等しく最善の医療を受ける権利があります。
- ◆安全で満足の出来る医療を受ける権利があります。
- ◆治療に関して必要な情報を得る権利があります。
- ◆十分な説明を受け治療方法を選択し、自分で決定する権利があります。
- ◆治療に関して、自由にセカンド・オピニオンを求める権利があります。
- ◆治療に不満があれば、苦情を申し立てる権利があります。
- ◆カルテ、レセプトの開示を求める権利があります。

患者さんの責務

- ◆健康に関する情報を正確に提供する責務
- 患者さんは最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく提供する責務を有しています。
- ◆健康状態を理解し治療に協力する責務
- 患者さんは安全で質の高い医療を受けるために、自身の健康状態を理解し、治療に協力してください。
- ◆他の患者さんの治療や療養に配慮する責務
- 患者さんは病院の規則を守り、他の患者さんの治療や療養生活に配慮してください。
- ◆診療費のお支払いの責務
- 患者さんは受けた医療に対し、診療費をお支払いください。



ご都合により、指定日に来院できない場合や変更等のお問い合わせはお早めにご連絡ください。

お問い合わせ時間 月～土 8時30分～17時30分 電話027-362-6201 (代表)

入院する前に

当院は、高崎市とその周辺地域の地域医療支援病院であるとともに急性期医療を実践する役割を担っています。

限られた病床数でこれらの役割を果たすために当院での入院は、高度専門医療や診断を必要とされる場合（救命目的、手術、検査など）とし、療養を目的とした入院はお受けしないようにしています。また当院での入院治療により病状が安定した場合や当院での入院治療は終了したが引き継ぎ適切な治療療養が必要な場合には、適切な医療機関等への転院・通院を勧めています。

上記の方針で皆さまに医療を提供することが、地域医療の一端を担う当院の役割であり義務でもあると考えています。

どうぞご理解の上、下記についてご協力お願い申し上げます。

病院機能に関するお願い

●入院予約日の変更について●

ベッドの空き状況によって予約日の変更をお願いすることがあります。

●お部屋の変更について●

救急患者さんの入院などにより、急遽（夜間でも）病室・病棟の変更をお願いすることがあります。

●退院・転院について●

退院後の通院先につきましては、かかりつけ医、もしくは近隣の開業医の先生をご紹介します。退院、転院等についての相談は退院支援相談職員（医療ソーシャルワーカー・看護師）が承ります。遠慮なくご相談ください。



入院される皆様へのお願い

禁止事項

禁煙 病院敷地内はすべて禁煙です。（電子タバコ類似品を含む）

禁酒 入院中の飲酒（ノンアルコール飲料を含む）は禁止です。

- 迷惑行為**
- ① 大声を出したり、みだりに他病室へ出入りするなど、他の患者さんの迷惑になることは慎んでください。
 - ② 院内の『関係者以外立ち入り禁止』の所へは、許可なく立ち入らないでください。
 - ③ 暴力・暴言・セクシャルハラスメントは絶対におやめください。

撮影およびSNS投稿

院内および敷地内において、無許可での写真・動画の撮影（カメラ・ビデオ・携帯電話・スマートフォン）を禁止しています。
SNSへの投稿も禁止とさせていただきます。

守っていただけない場合には、厳重に対処させていただきます。

ご協力をお願い

1. 病状や治療方針などの説明を受ける際は、聞き間違いや誤解を防ぐために、できるだけ患者さん1人ではなくご家族と一緒にお願いします。
2. 当院では病状説明は原則として、診療時間内もしくは医師の指定する時間とさせていただきます。
3. 診療は、救命医療が最優先されますが、救命医療に関しての患者さんご自身の意思表示が明確かつ有効な場合は、その意思を尊重します。患者さんご本人の意思が不明な時はご家族の希望をお願いします。
4. 宗教的信条、ドナーカード、人工呼吸器使用の承諾、治療に関する意思表示がある場合はお知らせください。
5. 輸血を望まれない患者さんやご家族が感染や宗教上の理由などで輸血を拒否される場合には、人格権としてその権利を理解し尊重するようにいたします。しかし緊急時で輸血をしないことで生命を損失する結果になると医師が判断した場合にはいかなる理由があろうとも人道的立場から担当医師が輸血を実施することを当院の方針とします。

入院中の他の医療機関への受診について

入院中に当院以外の医療機関で保険診療や投薬を受けることは原則できません。他の医療機関受診の予定のある方は、必ず主治医または担当看護師にお知らせください。

入院中の保険証等の変更について

変更があった場合には速やかにお申し出ください。

入院時にご準備いただくもの

入院手続きに必要なもの

- 診察券 保険証
- 限度額適用認定証（限度額認定証は事前の申請が必要です）
- 各種医療証
（特定疾患療養受療証、介護保険証、高齢者受給者証、身障手帳、ペースメーカー手帳等）

日用品

- パジャマ 下着 バスタオル・タオル 箱ティッシュ
- 歯ブラシ・歯みがき粉・コップ くし・ブラシ ひげ剃り
- マスク イヤホン 義歯ケース・義歯洗浄剤・補聴器（お持ちの方のみ）
- 室内履き（入院中の履物は靴タイプが望ましいです。*売店でも販売しています。）

その他

- 現在服用中のすべてのお薬（入院日数分より多めに）**
- おくすり手帳 入院の書類一式

持ち物に関するお願い

- ・持ち物にはすべてお名前を記入してください。
- ・オムツは当院規定のものをご用意しています。
- ・お手回り品は必要最小限とし、ベッド周囲の整理整頓にご協力ください。
- ・安全管理上、ナイフ・ハサミ・カミソリ等の持ち込みは一切お断りします。
- ・アクセサリなどの装飾品、装着品は手術・検査前には外し、ご自身で管理してください。
- ・多額の現金や貴重品等はお持ちにならないでください。
- ・日用品、洗面道具の貸し出しはありません。売店をご利用ください。

オムツに関するお願い

入院中は当院規定のオムツの使用のご協力をお願いいたします。

【安全性と快適性】

- ①高品質なオムツであるため、交換の回数を減らすことができます。
- ②肌への負担が軽減され、長時間の使用においても快適です。
- ③ご家族のオムツ購入や持参するなどの負担を軽減いたします。

*料金・支払いについては別紙を参照ください。

*持ち込みのオムツを使用されたい方はスタッフまでご相談ください。

e - レンタルのご案内

当院では、患者さんが入院中に必要とされる寝巻、タオル類、紙オムツのリースを専門業者より導入しています。

ご利用のメリット

- ◎入院準備やご家族様の洗濯や衣類の補充等の負担が軽減されます。
- ◎衣類、タオル等はすべて洗濯をいたします。

入院セット

407円 (税込み)

× 契約日数

★寝巻 (いおれか1種)

- ・パジャマ
- ・浴衣
- ・介護つなぎ



★タオル類

- ・バスタオル
- ・フェイスタオル



*下着類、日用消耗品類はご持参ください。

ご利用上の注意点

- ・ご容態に応じ、お手元に届かないものもございます。
必要な場合は病院スタッフへお伝えください。
- ・使用しないアイテムがありましても料金は変わりません。
- ・退院日も請求に含まれます。
- ・使用の枚数に関わらず日額のご利用料金がかかります。
- ・衣類・タオル類はレンタルのため返却をお願いいたします。
- ・患者さんのご容態により、お申込みの内容変更を行うことがあります。
ご了承ください。

*お支払い方法、お問い合わせにつきましては別途用紙をご覧ください。

現在服用中のお薬について

現在服用しているお薬をすべてご持参ください。

(ピル、勃起不全薬、禁煙補助薬、サプリメントなどを服用中の方もお知らせください)

□持参薬をすべて確認させていただきます。

内服薬の服薬歴と服薬状況を確認するために薬剤師が一度内容を確認いたします。これにより副作用の有無、入院治療上の必要性などについて主治医と協議します。最新のおくすり手帳や薬剤情報提供書をお薬と一緒にご持参ください。

□確認した内容にもとづき、当院のお薬を使用して代替いたします。

医療制度の趣旨に則り、原則持参薬は使用せずに当院から処方いたします。医師・薬剤師の判断で後発医療品や同系統の作用を持つ医薬品に置き換えることがあります。ご安心ください。必要に応じて薬剤師が説明に伺います。当院で代替不可能な医薬品が含まれる場合は、例外的に持参して頂いたものを使用いたします。

□院外へ内服薬を取りに行かなくても当院で準備いたします。

これまで当院で代替不可能な医薬品は処方もとへ依頼し、取りに行っていました。この負担を軽減するために、当院では新たな医薬品発注システムを導入して当院にて準備することが可能となりました。

*特殊性の高い医薬品は除きます。

□退院時にお預かりした持参薬は返却いたします。

継続する薬、中止している薬など薬剤師が整理してお返しいたします。ご不明な点は遠慮なくお問い合わせください。

□入院説明時にお伝え頂いた薬の情報以外に、追加の処方薬があった際にはご連絡ください。



入院中は病棟担当の薬剤師が配置されています。

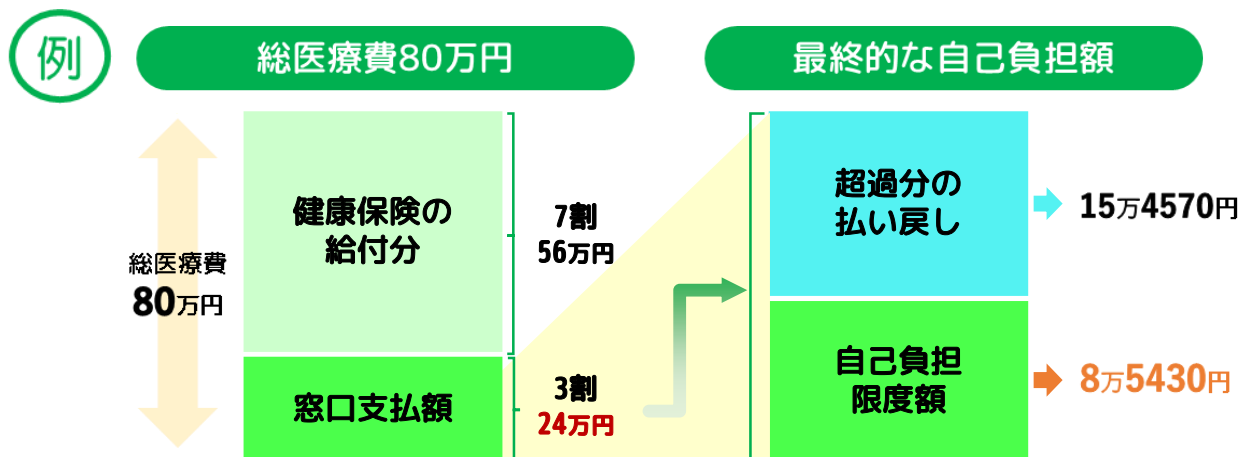
薬のことで気になることがございましたら
お気軽に病棟スタッフへお声がけください。

限度額適用認定証について

限度額適用認定証のお手続きをお願いいたします。

限度額適用認定証を提示していただくと、窓口でのお支払い額が軽減されます。

医療費に関して、所得に応じて自己負担額が一月単位で定まっています。この限度額適用認定証（以下認定証）をあらかじめご提示いただくことで、窓口でのお支払い金額が自己負担限度額までとなります。 *一部例外の場合もあります。



注意事項

- ・ 月を遡っての発行に関しては、保険証発行元にご確認ください。
- ・ 病院への提示が遅れるとご利用になれない場合があります。
- ・ 保険診療対象外の費用（差額ベッド代・食事代など）に関しては適用外です。

申請方法

- ・ 認定証は健康保険証を発行しているところ（保険者）が発行します。
- ・ 保険者はお持ちの保険証によって異なります。

- ◎国民健康保険・・・お住いの市役所・役場で申請になります。
- ◎全国健康保険協会・・・保険証に記載されている各支部
(群馬支部 Tel027-219-2100)
- ◎共済・健康保険組合・・・保険証に記載のある保険者

お願い

限度額適用認定証がお手元に届き次第、**1階総合受付**へご提示ください。

限度額適用認定証についてご不明な点がございましたら、**1階総合受付**までお問い合わせください。

入院当日について

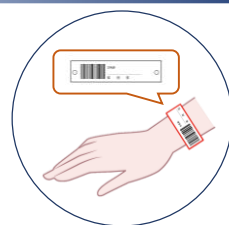
入院手続き

お知らせしたご入院日時に診察券、健康保険証などの必要書類を1階受付に提出し、手続きを行ってください。
ご都合により予約時刻に来院できない場合はご連絡ください。

安心安全な医療をするためのお願い

医療安全・誤認防止

- ・安全確保のため、ネームバンドを着用していただきます。
- ・生年月日、フルネームを名乗っていただきます。



転倒・転落について

入院生活を送る病院の環境は、それまで住みなれた家庭とは異なります。その変化により、転倒・転落の危険性が高まる場合があります。医療従事者は患者さんの状態に応じて防止策を実施しますが、患者さんご自身も注意をしていただくようお願いいたします。

感染防止について

- ・入院前に感染症状がある方は、入院日を変更させていただく場合があります。
- ・入院中病室から入退室する際は、廊下に設置してある手指消毒をお使いください。
- ・かぜ症状、消化器症状等がある場合はスタッフにお声がけください。
- ・咳エチケットを守るようお願いいたします。

(マスクを正しく着用する。痰や鼻水を取った後は手指消毒を行う)

- ・感染症の感染拡大時には面会を制限させていただきます。

誤嚥防止の取り組みについて

加齢や疾患等により飲み込む力が弱くなることで、唾液や食物が気管に入りやすくなり、誤嚥性肺炎を起こすリスクが高くなります。当院では誤嚥性肺炎の予防のため、食材や食形態の工夫、食事の時の姿勢などに配慮しています。

入院中の生活について

| | |
|-----------------------|--|
| <p>病室のご案内</p> | <p>特別個室 22,000円/日 <トイレ・テレビ・保冷庫・応接セット・専用電話・和室> 一般個室 11,000円/日 <トイレ・テレビ・保冷庫・応接セット・専用電話> 大部屋 負担金なし <テレビ・保冷庫・消灯台・ロッカー></p> |
| <p>点灯・消灯</p> | <p>点灯 6:00 消灯 22:00</p> |
| <p>食 事</p> | <p>配膳時間 <朝食>8:00~ <昼食>12:00~ <夕食> 18:00~ 主治医の指示により症状に応じた食事が用意されますので、 その他の飲食についてはご相談ください。</p> |
| <p>お 薬</p> | <p>主治医の指示に従って服用してください。指示されたお薬以外 は無断で服用しないでください。 ご不明な点は病棟薬剤師にご相談ください。</p> |
| <p>入 浴 (シャワー)</p> | <p>9:00~16:30 <予約制> 入浴、シャワー浴には主治医の許可が必要です。 入浴方法は看護師にご確認ください。 ＊リンスインシャンプー、ボディソープは浴室に備え付けが ございます</p> |
| <p>外出・外泊</p> | <p>外出・外泊は主治医の許可と手続きが必要です。ご希望される 場合は主治医または担当看護師にご確認ください。</p> |
| <p>玄関の閉鎖</p> | <p>安全管理上 22:00~5:45まで閉鎖いたします。</p> |
| <p>付き添い</p> | <p>入院中の付き添いは必要ありません。</p> |
| <p>テレビ・保冷庫</p> | <p>各ベッドに設置してあります。 ＊大部屋の場合は専用のテレビカードが必要になります。 (1枚1,000円 約13時間) テレビカードは3階・4階の自動販売機または売店(デイリー ウェル)にて販売しています。 使用の残りがある場合には残量に合わせて、売店(デイリーウ エル)で払い戻しができます。</p> |
| <p>電話のご利用</p> | <p>携帯電話・スマートフォンでの通話は以下の指定された場所 でお願います。 <外来>1階公衆電話前・ATM横スペース 2階化学療法センター前 <病棟>各階ディルーム・6階レストラン ・一般病床入院中は就寝時間(22時~6時)は使用禁止です。 ・HCU、医療機器を使用している部屋では、電源をお切りく ださい。 ・電子機器を利用していない個室では利用可能です。 ・院内では着信音、操作音を消音にしてください。 ・通話を行う際には、大声で話すなど他の方の迷惑にならない ようマナーを守ってご使用ください。</p> |

入院中の生活について

| | |
|----------------|--|
| 洗濯 | 院内にコインランドリーはありません。 ご家族との洗濯物の受け渡しは面会時間内をお願いします。 洗濯サービスをご利用できます。 ・洗濯サービスを利用する場合は、病棟看護師にお声がけください。 ・10時頃に回収し、当日夕方までにベッドまでお届けします。 ・料金、サービス内容の詳細は、担当看護師または患者サポートセンターでご確認ください。 |
| パソコン・タブレットのご利用 | パソコン（携帯タブレットを含む）をご使用になる場合は、他の患者さんの迷惑（キーボードの入力音、タブレットの光など）にならないように配慮をお願いいたします。 |
| お化粧 | 顔色や爪の色を見ることで健康状態を確認しますので、入院中はお化粧はしないでください。また指に必要な医療機器（モニター類）を装着することがありますので、マニキュア、ジェルネイルやつけ爪は入院当日までに必ず除去してください。 |
| 持参品・貴重品の管理 | 持参品・貴重品は患者さん個々に管理していただいております。ベッドサイドの床頭台の引き出しに鍵が付いておりますので、ご利用ください。ベッドから離れる際には貴重品を身につけるか、鍵のかかる引き出しを使用し、鍵の管理はご自身でお願いいたします。 |
| その他 | ・入院は防犯上の観点から自家用車での来院はお控えください。 ・病院内は全面禁煙となっております。 ・患者さんの私物衣類等が体液・排泄物で汚染された場合、感染対策上の観点から病棟での洗浄は控えさせていただきます。 ・職員への金銭、物品などのお心遣いは、一切お断りしております。 |

面会について

面会時間 13:00~19:00

***感染症拡大時には、面会を制限させていただきます。**

- ・症状やご本人の希望で面会できない場合があります。
- ・時間外の面会は治療の妨げになり、他の患者さんの迷惑にもなりますのでご遠慮ください。
- ・面会はできるだけディルームでお願いいたします。なお飲食はご遠慮ください。
- ・6歳以下のお子様の面会をご遠慮ください。
- ・酒気を帯びての面会はお断りいたします。
- ・面会の方は感染予防対策上、病室への入退室の際に必ず手指消毒をお願いします。消毒薬は各病室の入り口に設置しております。また感染症流行期の面会制限にご協力ください。
- ・入院患者さんのプライバシーを守る為、病室入り口にお名前を出しておりません。面会の際は患者さんに病棟・部屋番号を確認していただくか1階患者サポートセンターで確認をお願いします。

退院について

退院が決まったら

- ・退院が決まりましたら、次回受診について看護師が説明に伺います。
- ・退院時間は原則午前10時とさせていただきます。
- ・退院日に薬局でお薬を受けとり、1階総合受付でお会計を済ませてお帰りください。

入院費について

- ・入院費は、退院時または翌月月初に請求させていただきます。
- ・請求書はお部屋までお届けいたします。
- ・退院の際は退院日にお渡しいたします。
- ・お支払いは1階会計窓口にて、現金またはクレジットカードでお願いいたします。
8:30~17:00（日、祝日も可能）
- ・限度額適用認定証をお持ちの方は入院時にご提示下さい。
- ・領収書は高額療養費や医療費控除の手続きで必要となりますので、大切に保管してください。
- ・領収書の再発行は致しかねます。
- ・入院中にあらかじめ金額をお知りになりたい場合は、1階総合受付にお声がけください。

下記のカードがご使用できます



電子マネーもご使用できます



ATMを設置しています



<平日> 9:00~19:00
<土日祝> 9:00~17:00

バーコード決済
はお取り扱いし
ておりません。



診断書について

生命保険などの診断書は退院後の記載になるため、退院時にお渡しすることができません。書類をお預かり後3週間ほどお時間をいただいております。
お渡しは来院していただくか、郵送になります。診断書は1階総合受付でお預かりしております。

各種相談窓口

患者相談窓口では、通院・入院・退院まで、患者さまやご家族のご不安、お悩みを解決するためのお手伝いをしています。医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）や看護師をはじめ多職種が親身になってお話を伺います。どのようなことでもご相談ください。

患者サポートセンター

<時間>月～金 8:30～17:30
土 8:30～12:30

がんに関するお悩みやご相談

がんに関するさまざまなお悩みやご相談をがん専門相談員（がん看護専門看護師、緩和ケア認定看護師、医療ソーシャルワーカー）が対応いたします。がん患者さんやそのご家族のほか、当院にかかりつけてない方もどなたでも無料でご利用できます。お電話でのご相談も行っております。

がん診療相談支援センター

*1階患者サポートセンター内
<時間>月～金 8:30～17:30
土 8:30～12:30
<電話>027-362-6201（代）

その他のご相談

◎NST（栄養サポートチーム）のご案内

医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・検査技師・歯科医師・歯科衛生士などでチームを作り栄養不足の患者さんの改善を目標に活動しています。入院中はもちろん退院後もお気軽にご相談ください。

NST・栄養相談

<場所>1階 栄養課窓口
<時間>月～土 8:30～17:30

◎緩和ケアチームのご案内

がんなどによる疼痛などさまざまな不快な症状や、ご家族を含めて患者さんの心理的・社会的な苦痛や悩み、不安を和らげることを目的としています。また、その人らしく出来る限り充実した日々が送れるように支援を行っていきます。

- ・疼痛などの諸症状への対応
- ・患者さんとそのご家族への心理面へのサポート（カウンセリング）
- ・退院、在宅生活へ向けてのサポート
- ・その他 病気になったことで起こる心配事について

当院受診中の患者さんまたご家族であれば通院・入院の別なく無料でご利用できます。担当の医師、看護師、医療ソーシャルワーカーもしくは患者サポートセンターまでお気軽にご相談ください。

